第２０回　ジョン・ケンドリック杯小中学生英語スピーチコンテスト
～ 2013 年 12 月 8 日、初めて串本町で開催！子どもたちの英語力が溢れる! ～

和歌山支部では、小中学生を対象にした第２０回英語スピーチコンテスト記念大会を、ジョン・ケンドリック船長が寄港した串本町の文化センターで、初めて開催致しました。



本大会は、ペリー提督の浦賀来航に先駆けること６２年前の１７９１年(寛政３年)、４月２８日、和歌山県串本の紀伊大島にある樫野に、交易を望んで来航した２艘のアメリカ船のうち「レィディ・ワシントン号」の船長であり、指揮官でもあったジョン･ケンドリック氏の偉業を顕彰することを目的として、１９９２年から始まり、京都外国語大学校友会和歌山支部が受け継ぎ３年目の支部事業となります。

本コンテストでは、来賓として田嶋勝正串本町長、野呂正人串本町教育委員会教育長、坂本利正校友会会長をお招きして、児童生徒・英語指導者・家族・校友会関係者・学校関係者・審査員・実行委員スタッフら合わせて約２００名が見守る中、一次審査を通過した小学生１０人と中学生９人が日頃の学習の成果を披露しました。小学生の部では、イソップ物語から「 Belling the Cat（ねずみの相談)」、米国初代大統領のお話「George Washington and His Hatchet (ジョージ・ワシントンと手斧)」、誰もが知っている「Cinderella（シンデレラ)」といった課題文の中から選び、英語で暗唱し発表しました。中学生の部では、将来の夢や、海外体験から学んだこと、自分が日頃から考えていることなど、自由タイトルの英文を４分以内にまとめ発表しました。子どもたちが表現豊かに発表する暗唱文やスピーチ内容が、聴衆の心に響き、たくさんの感動を与えてくれました。



京都外国語大学より久保哲男教授、ジェフ・バーグランド教授、南紀国際交流協会の西畑栄治会長、県立高等学校外国語講師(FLT)のクリス･ラスキウィック先生を審査員に招き、暗唱度・発音・アクセント・イントネーション・表現力・スピーチの内容などにポイントを置いて審査が行われました。スピーチ終了後、審査委員長の久保先生からは、「全体として素晴らしい内容のコンテストであった。英語が上達するには、強い想いで語ること、不安と向き合うこと、失敗から学ぶ人になることが大切である。」とお言葉をいただきました。ジェフ・バーグランド先生からは、「今日はとても楽しかった。英語を使って自分をもっと豊かに表現して、英語での発信力をつけていって欲しい。」とのアドバイスがありました。



審査の結果、小学生の部では、課題文「 Belling the Cat (ねずみの相談)」を発表した和歌山市立貴志南小学校５年生の池田梨乃さんが最優秀賞に、白浜町立南白浜小学校５年生の竹中理菜さんと、和歌山市立岡崎小学校５年生の赤松幹太君が優秀賞に、和歌山市立松江小学校６年生の樫本拓樹君と、串本町立橋杭小学校６年生の間山美海さんが奨励賞に輝きました。また、中学校の部では、「What I learned in a foreign country」と題してスピーチした県立古佐田丘中学校３年生の井上実紀和さんが最優秀賞に、県立古佐田丘中学校２年生の中﨑花音さんと、古座川町立古座中学校３年生の宇久輝さんが優秀賞に、串本町立串本中学校２年生の古川天輝君と、九度山町立可根中学校２年生の上土谷香音さんが奨励賞を受賞しました。なお、大学からは参加賞、校友会本部からは入賞者への副賞の辞書と参加賞、和歌山支部からは入賞者への楯と全員に図書券が贈られました。大会後には出場者全員に記念写真と審査員４人のコメントペーパー(写し)が送られ、今後のスピーチ力の向上に役立ててもらうことにしました。出場した子どもたち一人ひとりにとって、今後への大きな励みになることでしょう。





また、今年度は審査結果発表までの時間に、小・中学生の栗本姉弟による子ども英語落語と、「我が名はケンドリック」の著者である佐山和夫先生から、キャロライン・ケネディ駐日大使とケンドリック船長の郷里が隣町であるという関係を聴かせて頂きました。子ども英語落語からは、表現方法や間の取り方、笑いを誘いながら内容に引き込んでいく素晴らしさが体験できました。当日は、京都外国語大学制作の学習教材「いのちの水」のＤＶＤ上映もあり、会場全体が英語一色に包まれた、とても爽やかな一日となりました。

私たち和歌山支部は、将来を担う子どもたちが大きな夢や志をもち、郷土に誇りを抱き、広く世界に目を向けることを大切にしたいと考えています。また、国際語としての英語を生きた言葉として学習し、身につけていくことは、国際人として活躍する上でも極めて重要な意味をもっていると感じています。”PAX MUNDI PER LINGUAS ― 言語を通じて世界の平和を―”の京都外国語大学建学の精神を生かせる社会貢献活動のひとつとして、校友会和歌山支部の会員が集い、共に楽しみながら取り組んで参りたいと思います。



なお、コンテスト開催に際しまして、京都外国語大学及び校友会本部から審査員の派遣、参加賞の提供などでご支援ご協力を頂きましたことを、心より感謝いたします。

《　問い合わせ先　》　　（実行委員長　佐武　正章　Ｓ５６Ａ）
和歌山支部　佐武正章　〒646-0005　和歌山県田辺市秋津町 419-6　　℡0739-22-2311